◆日活超特作三部曲に優る大雄篇◆

清水次郎長

◇三部曲全卷……義侠篇拾卷上映◇

河部五郎　酒井米子　葛木香一
監督……辻吉郎　脚色……佛生寺彌作

◆松竹下加茂超特作品
監督……衣笠貞之助
主演……林長二郎

辨天小僧

御用十手の嚴しい網を逃れ逃れて江戸へ着いた辨天小僧菊之助は流石に暗い過去を顧ずにはゐられなかつた愛する者の爲めに俠血の限りを盡した反逆の寵兒の最後は……

◆日活作品
監督……三枝源次郎
主演……竹久新、瀧花久子

新日本の健兒

それは石炭が燃料として最も優れたるものと認められたる時代の相である滿蒙の地に油田を求めて覇業遂にならず尊い血を流し果てた人幾ばくぞ……

十一月一日ヨリ八日間上映
土日曜學生デー　平館

◎超特別短期大興行
◇突如世界渦仰の名篇現る!!

巨匠セシルビルデーミル氏畢生の監督壯兒ウイリアムドイツ氏
……◇スローモーションの戰。◇……涙と汗と血と戀の嵐に潜む

鬼神の力

巨河に綱曳く……曳く聲
白重陰忍……星霜五百
骨は碎け皮膚は破れて
一發の銃聲闇を擘ざく
黎明への第一歩太き線
◇
死線を越ゑ生の超越!
愛!
愛!　愛!
恨みもなく呪もなく
惱みもなき
爆彈下の決悅の境……

此の映畫によつて人は何をしる全世界滿員巡禮のこの必勝篇!

◆ロシヤ民謡ボートマン◆

特別出演
獨唱　濱てるみ嬢
奏樂指揮　Kアカシ氏
責任解說　鈴木一華氏

◎十一月（二日三日四日）三日間
入場料……特等六十錢　壹等五十錢　貳等四十錢　小人半額

帝キネマ　有聲座

定價金壹圓
代理店　エビスヤ商店

スピード

自轉車乘用家の驚異
勞力半減　速力倍加

奉祝記念盃

御大禮記念木盃の御用命是非和久井屋へ
種々取揃へてあります　御越下さい

平一丁目
和久井屋
電話四〇五番

大賣出し

平町紺屋町（縣社通り）
美味評判　イワキ食堂
オの部話電四六〇番

荷入服學中上極

一年生位	四圓五十錢	
二年生位	四圓八十錢	
三年生位	五圓十錢	

電二〇三　平二　洋服店　やなか

御大典記念景品抽籤付特賣

特賣期間　十月二十日ヨリ十一月九日マデ

◎特賣品目　時計貴金屬、裝身具、蓄音器
◎抽籤券　御買上拾圓毎に一枚添ます
御買上拾圓以下の御客樣に洩れなく景品進呈抽籤券は貳百本を以て一組とし（いろは）各組に通用いたします
◎抽籤及場所　十一月十日磐城新聞社に於て
◎當籤發表　在平新聞記者有志立會の上施行す十一月十一日磐城新聞紙上及
一才各位へ通知す
◎景品引換　景品は抽籤發表後一ヶ月以内に抽籤券引替に差上ます

景品壹組容
貳百本内
一等勸業債券額面拾圓　一枚宛四本
二等復興債券額面五圓　一枚宛八本
三等精工舍製硝子置時計　一ヶ宛貳拾本
四等上等メリンス風呂敷　一枚宛
殘全部
——一本も空籤なし——

奉祝記念として此絶好の機會を逸せず何卒御用命の程御願いたします

平釜屋町五丁目　商店　日前
金光堂時計店
電七三六

内科　小兒科（院長毎日診療）
院長　醫學博士　難波睦
副院長　醫學士　五十嵐雄二
内科部長醫學士　伊吹彪二
外科　内臟外科　レントゲン科專門
外科部長　醫學士　氏家憲介
整形外科　鈴木退輔
（毎日曜手術）醫學博士
産婦人科　女子泌尿科　レントゲン科
産婦人科部長　醫學士　五十嵐雄二
顧問　醫學博士　川添正道
◎共濟會員診察無料　◎一般患者初診壹圓
本院醫員　法學士　岡蕃
法制顧問　本院主事　賀澤忠治
（電話七二番）

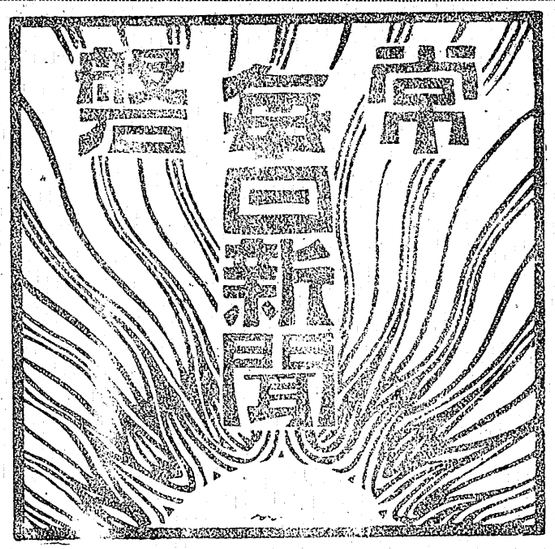
獨逸シーメンス、ユニバーサル、ヘリオドル
×光線新設
主任　醫學博士　難波睦
入院料　◎共濟會員一日金貳圓參拾錢也賄付
◎一般患者一日金貳圓八拾錢也賄付
◎入院自炊ノ便アリ
磐城　共濟病院
平町（電話六四一番）

原齒科醫院
平町上橋通り電話二二番

日刊
發行兼編輯人　川崎文治
印刷人
本社ト同番地（電話六三〇番）
印刷所　常磐毎日印刷所

定價　一部金貳錢　一ヶ月拾錢
廣告料　五號十二字詰一行　五十錢
休刊日　日曜大祭　祝日ノ翌日
郵稅五厘

福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番



十月三十一日夕刊

家庭講座

童話を選む場合の用意（九）

仙台放送局の講演速記
川崎小鳥講述

矢張り子供の心の要求から、これらの話しをこのむのであると致しましたなれば、之れを相當に誘導してやる事が必要なことであります。即ち此の十二三歳からみの時代になりますと、相當に本能も訓練されて道德的にも目醒めて參りますから、喧嘩の爲の喧嘩でなく戰爭の爲めの戰爭でない、正義の爲めに戰ひ、正義を目標として戰ふと云ふ樣に社會正義の觀念を兒童の頭へ植え付けます事に努めねばならぬと思ひます。

そう云ふ時代も過ぎまして十四五歳から十七歳位へ迄の子供になりますと、今迄とは全く變つてイヤに大人しくなります、今非常にはしやいで居たかと思ひば急にだまり込んで打ち沈むと云ふ樣な風に感傷的になつて來ます、聲もだん〳〵變を通りに身体にも變化が甚だしく、感情は益々鋭敏になりヤ、大人となりかけます、此の時代は人間の最も大切な時代で、此の時代に泌み込みました事は人間としての一生の基礎となるのであります、然らば此時代には、如何なる話しを與ふべきかと云ふに、一段と話しの程度を高めて、宗教的或ひは藝術的教養に導いて、情操教育を授けてやるといふ事が一番効果があります、從つて話しとしてはアラビヤンナイントであるとか、又は作家としてはアデンルゼンやトルストイであるとか云ふ人々の書いたロマンチックなものが適切であり、斯ふ云ふ種類の文學的なものに依つて、高尚な動し難い藝術的な鑑賞力と、貴い趣味を助長する事が必要であります。（續く）

花柳病豫防法 最初の違反者

南町安積屋の百合子 梅毒を治療せずに

平町字南町飲食店安積屋事押田ケサ方水仕宮城縣生れ百合子事澤津フミ(三〇)は本年八月中東京市外玉の井の料理店菊田屋から

鞍替し 翌月梅毒に罹り本月四日三業病院に入院治療中未だ全治せざるに拘らず十日に退院し其後毎夜客を取り十數名の男に感染せしめ主人も病氣を知つて居ながら働かして居た事發覺目下平署に於て嚴重取調中であるが同犯罪は花柳病豫防法實施以來本縣に於ける最初の

違反者 であると右に關して猪狩平署長は語る『右の行爲は花柳病豫防法第五條の傳染の虞ある花柳病に罹れることを知つて賣淫を爲したる者は三月以下の懲役に處す、傳染の虞ある花柳病に罹れることを知り又は知るべくして賣淫の媒合又は容止を爲したる者は六月以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す

前二項の場合に於て傳染防止に付相當の方法を講じたる者は其の刑を減輕す

に抵觸したものであつて當人は懲役、主人も又罰せられる事になつて居る、當署に於ては同法律の

實施前 一般に訓戒を加へ且つ印刷物を配附して極力注意する處あつたが斯かる脱法者を見た事は甚だ遺憾であつて此他にも法網をくぐり亡國病とも云はれて居る花柳病を傳波せしめて少しも顧みる處なき者はどし〳〵苛責なく處罰する』

小名濱築港 補助年度割 六ケ年に分割

小名濱港來年度修築費の國庫補助は既報の通り十一萬五千圓なるが三十日の閣議にて決定しその年度割及額は左の如し

年度　總額　國庫補助縣負擔
四　六三〇、〇〇〇　二五、〇〇〇　五五、〇〇〇
五　六五〇、〇〇〇　四五、〇〇〇　三五、〇〇〇
六　六五〇、〇〇〇　四〇、〇〇〇　二四五、〇〇〇
七　六六〇、〇〇〇　三〇、〇〇〇　二四〇、〇〇〇
八　六六〇、〇〇〇　三〇、〇〇〇　二五、〇〇〇
九　六五〇、〇〇〇　三〇、〇〇〇　四〇、〇〇〇
計　三、八〇〇、〇〇〇　一、七八〇、〇〇〇　二、一〇〇、〇〇〇

上り列車に 女四名を 引連れた男 無免許周旋

卅日午前五時廿三分常磐線綴驛上り列車に乘込んだ數名の男女擧動が不審なので移動警察の伊藤平署員が湯本に下車させ取調べたところ男は石城郡内郷村字高坂佐藤今朝藏(三四)といふ無免許周旋者で女は同村高崎ふみ(二三)星野ふよ(二五)大崎まつ(二〇)野崎けさの(二二)の四名で同人の手により前橋方面へ周旋されてゆく途中と判明中署では目下同人を留置收調中

質受に窮し 盗まれたと 虚偽の訴へ

石城郡磐崎村大字上湯長谷字力石居住新潟縣生れ後山夫阿部チヨ(四九)は衣類五點を入質し其後質受の金に窮し駐在所に盗難に罹れる旨虚偽の訴へを爲し平署に引致さる

平税務署 免租地調査 収穫が皆無

平税務署では第二回免租地調査を終了したがその結果石城郡三坂村百五十町歩川前村井町九反貝泊村六町五反澤渡村十四町歩その他九町歩合計二百十一町歩であるが第一回調査の廿八町四反歩を加へれば實に二百卅九町に達し同方部總反別の三分の一は收穫皆無である

家庭欄

栗た菓子と松茸料理 拵へ方

栗はすべて皮を剝いて澁皮もきれいに除いてから茹でます。そして牛乳、砂糖、ワニラエッセンスで煮つめて裏漉したものゝ中にクリーム一合をアワ立たせてよく混ぜ合したものをしぼり出し器に入れてお皿の中にしぼり出し小山に盛り上げ紅茶匙を添へて供しますこれはビューレードマロンと稱へて子供や老人向きのお菓子として大へんに喜ばれて居ります。

松茸料理拵へ方 蝦を鹽ゆでして殼を除き松茸は三四分の賽の目型に切つて置きます、次に濃いめの白ソースで蝦松茸を和へグラタン皿にバタを塗つて盛り入れ上にパン粉五、バター一の割合に混ぜ合せたものを少しふりかけ天火にいれて焦げ目の出る位まで燒きそのまゝ皿に載せます

稲作の 實入り普通 石城の坪刈

石城郡農會では去る二十五日より郡内三十四ケ町村の坪刈りを開始したが目下の成績は昨年と比較して品質においては多少落ちてゐるも實入りは何等變りなく普通であり郡一圓に亘る平均の成績は來月三日ころに判明する見込みであるが坪刈り終了後成績優良の刈田に對して賞狀を贈ると

仲間の衣類で 情夫と駈落 幸樂の女給

平町六丁目カフエー幸樂の女給、米澤市生れ大瀧チル(一八)假名は去る廿八日午前一時頃仲間の丹野チヨ(一八)から衣類三點を借り情夫と共に駈落ちし大野村玉山鑛泉に潜伏中を取押へられ目下平署に於て取調中

砂れきの中に 頭を突込む 枕木を擔いで

石城郡赤井村愛谷江筋踏切番所平驛保線區日雇人夫宮城縣名取郡中田村大字袋原生れ鈴木榮松(三)は昨卅日午後四時四十六分平驛構内にて右肩に鐵道の枕木を擔ぎ線路を横切らうとした時右方から驀進し來つた二一五〇號機關車に觸れ枕木と共に横倒しとなつて砂礫の中に頭を突つ込み後頭部骨膜に達する傷を受け高久醫院に入院加療中であるが餘病併發せざる限り生命を取止むるであらうと

石城町村長會

石城郡町村長會支會臨時總會は三十一日午前十時から石城郡町會議室に開催御大典奉祝並に入營兵附添等を協議

石城農事視察

田村郡御館村農會員卅名は十一月三日から三日間石城郡神谷村農事試驗分場其他視察の爲め來郡すると

佛教家庭訓

石城郡錦村女子青年團では今回佛教家庭訓と稱する夫婦親子家族家計を次目に分け實際生活に必要なる事項を平易簡明に記したパンフレットを發刊團員全部に配布した

降灰賠償金 体よく拒絶し 問題益々紛糾

石城郡四倉町セメント工場附近の水田並びに桑園蔬菜耕作地は工場より飛散するセメント粉のため少からぬ被害を受けをり殊にセメント粉が附着した桑は全然用ゐられぬため大正十五年耕作者と會社との間に重大問題が惹起し結局會社側では年々六百圓の賠償金を支出して來たが最近同工場の發展につれ被害箇所も擴大したので過般耕作者は再び大學會社を訪れ賠償金交附方を陳情したところ体よく拒絶されたので目下問題となつてゐる

チフス注意 平町で各戸に

石城郡植田方面に最近チフス患者發生します〳〵蔓延の兆あるので隣接平町では非常に恐慌し近く各戸に注意書を配布することゝなつたが晩秋の傳染病は性質が非常に惡性なので當局では豫防に腐心してゐる

藤田卒業式 優等生其他

平町田町藤田女學校にては本日午前九時から卅七回卒業式を擧行したが卒業生氏名左記の如くである(◎印は成績優等、○印は校務精勤△印は皆勤者)

▲本校裁縫女學部○石山文子、狩猪ミツヨ◎長谷川テル子、大和田ミドリ小野ヒデ子、大森トキ、若松タケ子、賀澤アイ子根本トシ子、永久保テル永洞喜代子、村田シマ、野村絹子、◎八木きみゑ◎松本千代、松下あや、藤田稀以子、江尻すみ子赤津茂子、赤塚シグ子、津わか、◎酒井フミ、◎赤津ヨシ子、佐藤ユキ、笹川キチ、◎佐藤タカヨ、齊藤アイ子佐藤シメノ、坂本ヨシイ佐藤ヨシノ、◎木村ナカ、鷲ツル子、四家クメ、白庄司コト、篠崎ヒサ子、井末喜子、蛭田スミ、◎鹽イチヨ、鈴木ヨシヲ、鈴木サツ、◎杉浦ナミ、△◎鈴木八重子、鈴木トシヨ、鈴木ツネヨ、▲本校專修科、矢吹ノイ、鈴木千枝子、▲湯本分校裁縫女學部、大井川チヨ、藁谷松江、高木タツ子、中野キノ、◎藤田アヤ、○佐々木なを子、鈴木キクイ、▲同校專修科、金成ミサホ

松島名産 カキ貝御料理

十一月一日より開始

カキフライ　カキなべ　貝々

平田(電話一六七番)

洋式宴會仕出し　一の井

小作人表彰 勿來農會にて

石城郡勿來村農會にては三日午後一時から同村小學校にて小作米成績優良者赤津要人外四十一名の表彰式を擧行すると